



JAPAN
HVAC&R 2002
ヒートパックス・オールジャパン
冷凍・空調・暖房展

HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.

展示会報告書

「人と自然のコラボレーション」
冷凍・空調テクノロジー、
21世紀のテーマです。

"Finding the Balance; Man and Nature in Symbiosis."

主 催：



社団法人

日本冷凍空調工業会

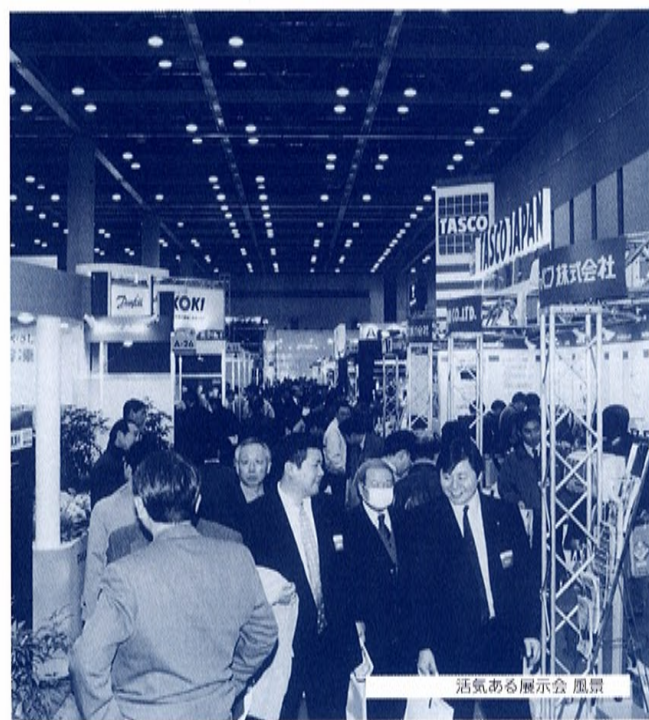


過去最高の来場者を数え、
大きく盛り上がりました。
展示会が



地球環境保護をテーマに掲げた今回、環境に配慮した製品・技術が所狭しと出展され実ににぎやかな情報交換、商談が繰り広げられました。

多くのご出展者より引き合いや商談の成立、新規顧客の開拓などの実りある出展成果のご報告がありました。



活気ある展示会風景

目次

はじめに	1
実施概要	2
来場者数・来場者概要	3
特別展示コーナー	4
出展企業団体一覧	6

併催行事	8
アンケート集計結果	10
広報・宣伝活動	12
次回予告	裏表紙

はじめに

Introduction



社団法人日本冷凍空調工業会
会長 池田 宏

HVAC&R JAPAN 2002（第32回冷凍・空調・暖房展）は、去る平成14年2月12日（火）より2月15日（金）の4日間にわたり東京ビッグサイトにおいて開催され、盛況裡に終了いたしました。

21世紀最初のHVAC&R JAPANにふさわしい展示会となりましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

冷凍空調産業界における最大規模のトレードショーとして位置づけられる本展示会には、国内外から多くの出展者が参加され、経済が低迷する中にあってもお蔭様で126社 536小間の規模を確保することが出来ました。また、海外よりの来場者の大幅増や出展企業による熱心な来場勧誘、天候にも恵まれた事により、総来場者数は延べ96,754名を数え、過去最高の記録となりました。

今回のテーマ「人と自然のコラボレーション」が表わすとおり、会場では各出展者が総力を挙げて地球環境保護のための製品及び技術を来場者にアピールし、会場は終始活況を呈しました。また、同テーマに基づいて開催された講演会も大入りの盛況となり、地球環境問題がいかに関係者の関心の的となっているかを示すものでありました。

会場入口前に設置した「特別展示コーナー」でも、本年4月より施行されるフロン回収破壊法・家電リサイクル法をわかりやすく解説し、また、地球環境問題への工業会の取り組みや出展者各社の最新技術を紹介いたしました。

HVAC&R JAPAN 2002 が来場者の皆様並びに出展各社の新たなビジネスチャンスの創造の場となり、景気回復への一歩となったことを確信するものであります。

今後共、業界を挙げてオゾン層保護、地球温暖化防止、リサイクル対応など社会への貢献をより一層果たしてゆきたいと存じます。

結びに、このような大成功を収めることが出来たのも、ひとえに関係各官公庁をはじめ、協賛の諸団体並びに出展各社、更には報道関係各社のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。ここにHVAC&R JAPAN 2002の結果をご報告申し上げるとともに、次回の開催に向けてより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実施概要

Show Outline

■展示会名称

HVAC&R JAPAN 2002 (ヒーバックアンドアールジャパン) 第32回冷凍・空調・暖房展

■会 期

2002年2月12日(火)～15日(金) 4日間 10:00～17:00(最終日は16:00まで)

■会 場

東京国際展示場(東京ビッグサイト) 西展示場(西1ホール・西2ホール)

■主 催

社団法人 日本冷凍空調工業会

■後 援

経済産業省、農林水産省

■協 賛

ウレタンフォーム工業会
社団法人 空気調和・衛生工学会
財団法人 建築環境・省エネルギー機構
社団法人 建築業協会
社団法人 建築設備技術者協会
高圧ガス保安協会
財団法人 住宅産業情報サービス
財団法人 省エネルギーセンター
新エネルギー・産業技術総合開発機構
財団法人 新エネルギー財団
社団法人 全国建設業協会
全国電機商業組合連合会
社団法人 ソーラーシステム振興協会
電気事業連合会
社団法人 日本ガス協会
社団法人 日本ガス石油機器工業会
社団法人 日本機械工業連合会
社団法人 日本空気清浄協会
社団法人 日本空調衛生工業協会
社団法人 日本産業機械工業会
日本自動機器工業会
社団法人 日本自動車車体工業会
日本自動車販売機工業会

社団法人 日本住宅設備システム協会
社団法人 日本設備設計事務所協会
社団法人 日本セルフサービス協会
日本太陽エネルギー学会
日本暖房機器工業会
日本チェーンストア協会
日本電気大型店協会
社団法人 日本電気計測器工業会
社団法人 日本電機工業会
社団法人 日本バルブ工業会
日本フォームスチレン工業組合
日本フルオロカーボン協会
社団法人 日本ボイラ協会
日本保温保冷工業協会
日本床暖房工業会
日本冷却塔工業会
社団法人 日本冷凍空調学会
社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
社団法人 日本冷凍食品協会
社団法人 日本冷凍食品協会
財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
社団法人 プレハブ建築協会

(五十音順)



■展示会規模

126社 536小間

■入 場 料

無料(登録制)

■併催行事

特別展示コーナー・講演会・説明会・出展者プレゼンテーション 他

■同時開催

第7回空調・衛生総合機材展(MACS)



▲開会式 左から高木副会長、池田会長、経済産業省製造産業局産業機械課 佐々木課長、島賀副会長、上野展示会部会長



▲祝賀レセプション

来場者数・来場者概要

Analysis of Visitor

出展各社・関係者の顧客への意欲的なDM・プロモーションと、天候に恵まれたことにより
前回(2000年)を上回る来場者数をカウントしました。

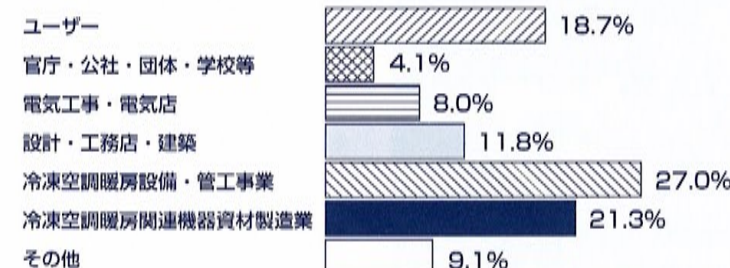
HVAC&R JAPAN 2002 来場者数

開催日	天 候	来場者数	内 海外来場者数	累 計
2月12日(火)	晴れ	18,586人	397人	
2月13日(水)	晴れ	26,113人	1,318人	44,699人
2月14日(木)	晴れ	26,896人	1,716人	71,595人
2月15日(金)	晴れ	25,159人	511人	96,754人
合 計		96,754人	3,942人	



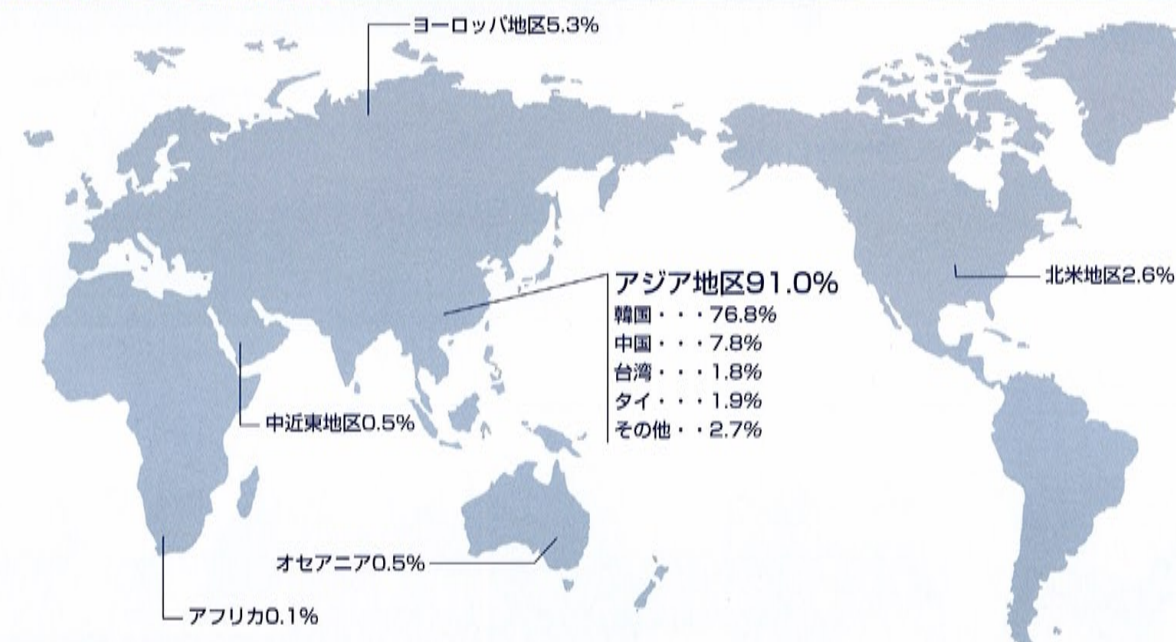
登録風景

来場者 業種別内訳



海外来場者との商談風景

海外来場者 地域別内訳



計28カ国より、前回は上回る3,942名の方が来場されました。アジアからの来場者が増加しました。

特別展示コーナー

Organizer's Corner



アトリウムに特別展示コーナーが設置されました。

知ればお得な情報コーナー 1

「フロン回収破壊法」・「家電リサイクル法」の紹介



ビジュアルプレゼンテーションとコントにより、
日本冷凍空調工業会のオゾン層破壊防止、地球温暖化対策、
省エネ問題への取り組みを発表しました。
期間中多数の来場者の皆様にご覧いただきました。

4月より施行される「フロン回収破壊法」を劇団東京グリーンマーケットによるコントで分かりやすく解説しました。
また、ナレーターによるプレゼンテーションで冷凍空調業界をとりまく環境問題についてご説明しました。

HVAC&R 情報発信コーナー

日本冷凍空調工業会による、業界動静、指針、環境問題への取り組み等をパネルで紹介しました。



IT コーナー

来場者に役立つサイトにその場でアクセスしていただき、ITならではの情報を発信しました。



知ればお得な情報コーナー 2

最新技術紹介ボード

HVAC&R JAPAN2002に展示されている出展者の最新技術を展示会場入り口付近にてご紹介しました。



併催行事

Concurrent Events

講演会

日時：2月12日（火） 会場：東京ビッグサイト 会議棟 6F 605+606

「冷凍空調業界における地球温暖化防止への取り組み」というテーマに基づき、行われた講演会は何れも大盛況でした。



■ 基調講演Ⅰ 13:00～13:50
(聴講者数 191名)
「COP7の結果とHFC等3ガス対策について」
経済産業省 オゾン層保護等推進室長
掛江 浩一郎氏



■ 基調講演Ⅱ 14:00～14:50
(聴講者数 239名)
「冷凍空調機器の省エネ問題について」
東京農工大学 大学院 教授
柏木 孝夫氏



■ 講演Ⅰ 15:00～15:40
(聴講者数 147名)
「地球温暖化防止策と冷媒問題について」
株式会社 日立製作所 機械研究所 所長付
横山 英範氏



■ 講演Ⅱ 15:50～16:30
(聴講者数 141名)
「家電リサイクル法施行後の状況について」
三菱電機株式会社
時田 祐佐氏

フロン回収破壊法説明会

日時：2月13日（水） 会場：東京ビッグサイト 会議棟 6F 605～608

4月より施行される「フロン回収破壊法」について最新情報を交え、解説しました。多くの来場者の関心を引きました。

■ 13:00～16:30 (聴講者数 342名)
「法律、省令について～マニュアルの
説明及びQ&A～」

社団法人 日本冷凍空調工業会 環境部会
冷媒回収問題検討委員会



フロン回収破壊法 説明会テキスト

経済産業省 オゾン層保護等推進室 課長補佐 小林 勝氏
社団法人 日本冷凍空調工業会 環境部会 冷媒回収問題検討委員会
蔵地 正夫 松下冷機株式会社
元 雅樹 株式会社荏原製作所
西原 徹 ダイキン工業株式会社
神山 和明 東芝キヤリア株式会社
亀井 孝一 株式会社日立空調システム
嶋村 光助 三菱電機株式会社

出展者プレゼンテーション

日時：2月14日（木） 会場：東京ビッグサイト 会議棟 6F 605 + 606

各社の多彩な新製品・新技術の発表の場となった出展者プレゼンテーション

		聴講者数
■ セッション1 11:00～11:45	株式会社 西部技研 「イオン吸着式全熱交換器のご紹介」	41名
■ セッション2 12:00～12:45	株式会社 前川製作所 「自然冷媒使用冷凍機 納入事例紹介」	48名
■ セッション3 13:00～13:45	東芝キヤリア株式会社 「店舗・オフィス用エアコン 新冷媒R410A「スーパーパワーエコ」シリーズについて」	114名
■ セッション4 14:00～14:45	三菱商事株式会社 (K-FLEX) 「発砲ゴム断熱材とその特長」	63名
■ セッション5 15:00～15:45	ダンフォース株式会社 「高い省エネ効果を実現したスーパーマーケット成功事例」	68名
■ セッション6 16:00～16:45	三菱重工業株式会社 「空調管理システムのオープン化について」	36名



抽選会

来場された方の約8割が抽選会に参加しました。
折りたたみ自転車、リサイクルチャージャー、
リサイクル素材のグッズ等、実用的で環境にやさしい景品が当たりました。



アンケート集計結果

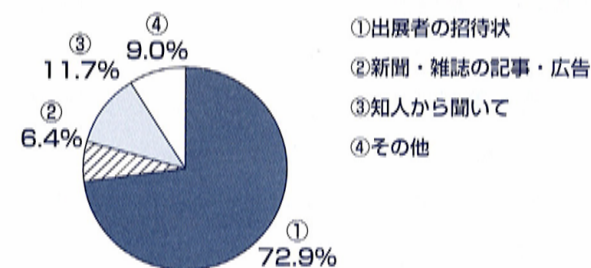
Questionnaire Result

今回の来場者アンケートは任意に約 1,000 名の方にお伺い致しました（回答者数：1,030 名）。

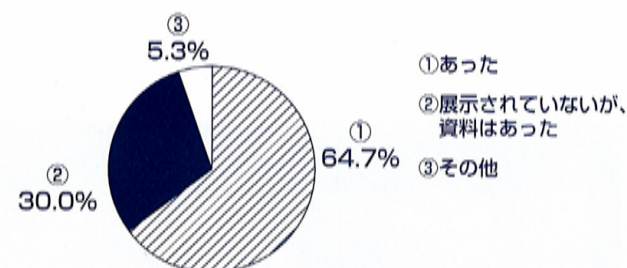
出展者アンケートは 102 社にお伺い致しました。ご協力ありがとうございました。

ご来場者アンケート

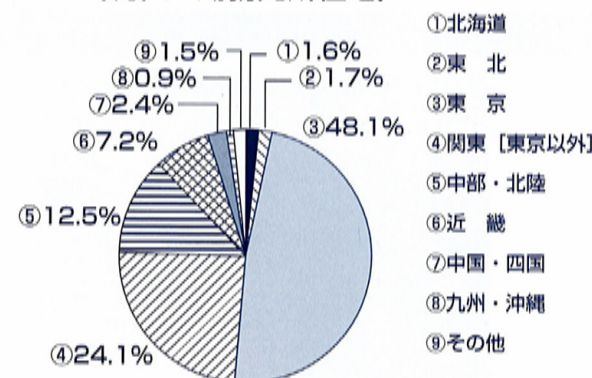
Q1. HVAC&R JAPAN 2002を
何でお知りになりましたか？



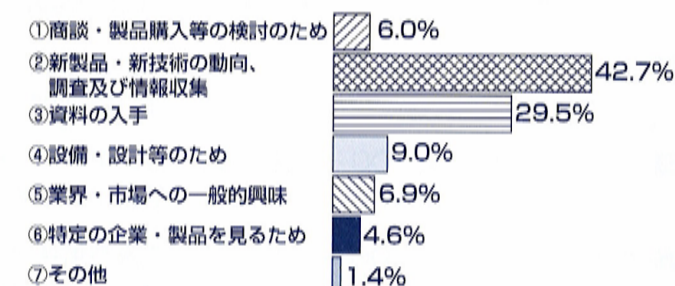
Q3. お目当ての
出展物・情報はございましたか？



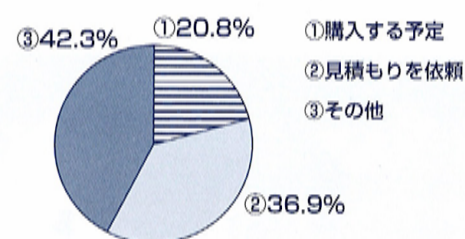
Q4. 本日はどちらから
いらっしゃいましたか？
（現在の勤務先所在地）



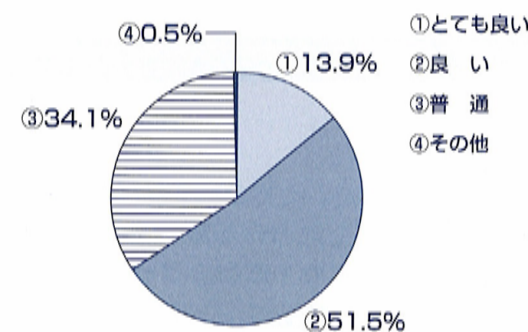
Q2. ご来場の目的は何ですか？（複数回答可）



「あった」と答えた方の内訳

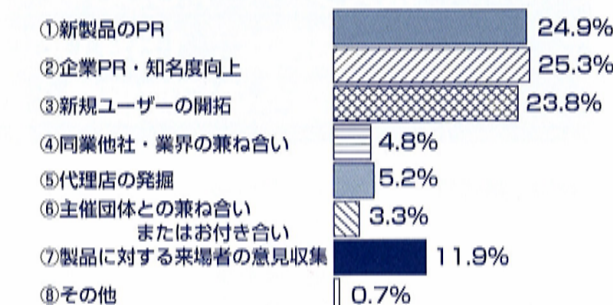


Q5. 特別展示コーナーについて

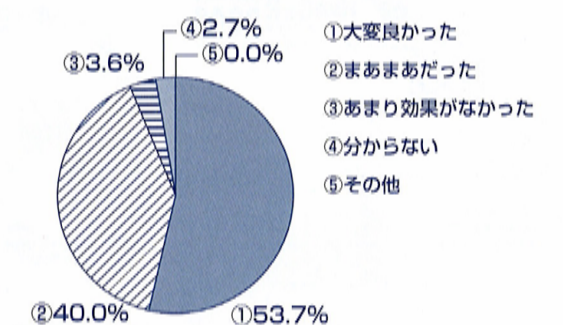


ご出展者アンケート

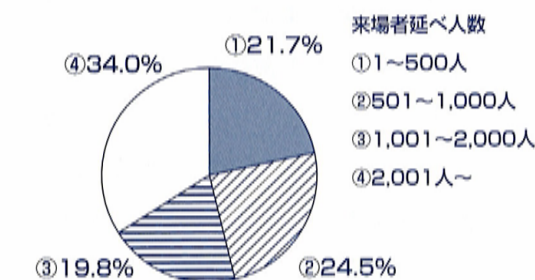
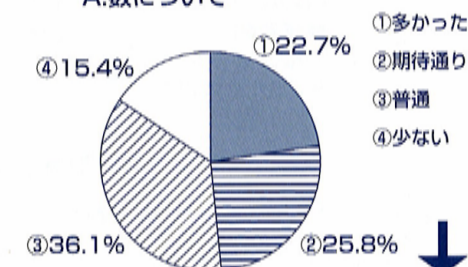
Q1. 今回出展された目的について（複数回答可）



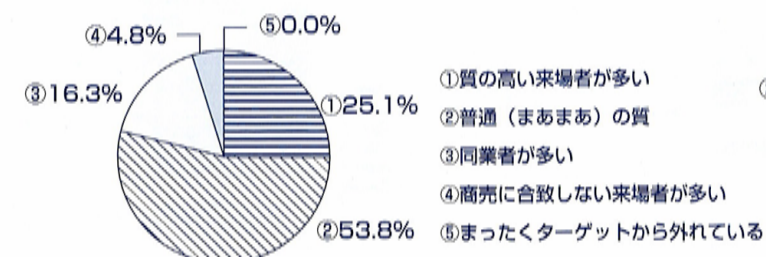
Q3. 今回出展された感想について



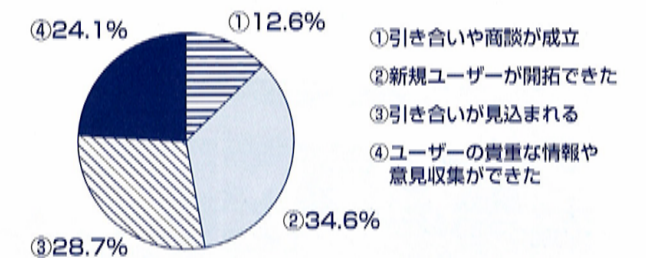
Q2. 小間を訪れた来場者について
A. 数について



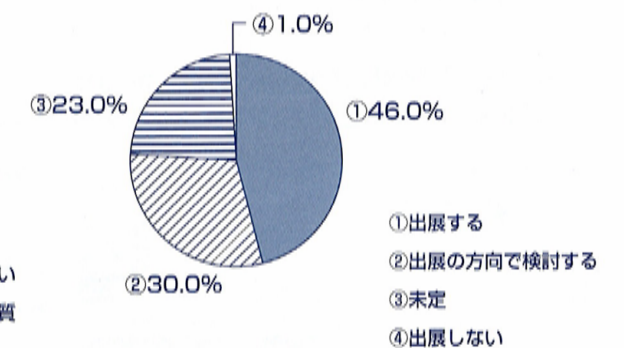
B. 来場者の質について



上記「Q3. ①大変良かった」と答えた方の内訳



Q4. 次回「HVAC&R JAPAN」への
出展について



広報・宣伝活動

Advertising/Promotion

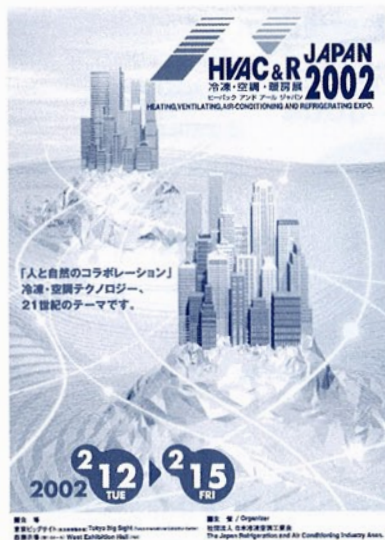


来場者数は過去最高となる延べ96,754人。

各メディアをはじめ、関係各社のご協力を得てこの結果に結びつきました。



○新聞・雑誌記事、その他告知



▲ポスター



▼招待状

【招待状】

- ポスター：1,000枚 配布
- 招待状：159,000枚 配布
- 新聞・雑誌への記事掲載・広告掲載

新聞・雑誌名

経済産業公報
空調タイムス
電波新聞
日経産業新聞
日経流通新聞
熱産業経済新聞
冷凍空調設備
建設通信新聞
自動販売/VIEWS
機械新聞
家電ニュース
その他 多数媒体

週刊エアコン流通人
ジアン（英字紙）
日刊工業新聞
日本工業新聞
日本冷凍冷蔵新聞
日本冷凍空調学会誌
冷凍食品新聞
プロバン・ブタンニュース
管材新聞
日刊水産経済新聞
全燃住器新聞

○海外へのプロモーション活動

従来の海外プロモーションに加え新たに中国制冷展（北京）との提携を結び、2001年4月、HVAC&R JAPAN 2002への出展、来場プロモーションを行いました。また、欧州では、より冷凍空調業界に密接なIKK(国際冷凍空調技術見本市、ドイツ・ニュルンベルグ)と提携し、2000年10月にプロモーションを行いました。結果として、海外からの直接出展、来場者とも大幅に増加しました。

▼日経産業新聞 2月8日付
「冷凍空調・暖房機器展広告特集」より一部転載



▼日経流通新聞 2月7日



▼週刊エアコン流通人 2月8日号



▼電波新聞 2月11日号



▼日刊工業新聞 2月8日号



▼熱産業経済新聞 2月5日号



空調タイムス 2月6日号



日本冷凍冷蔵新聞 2月7日号



○ホームページ (http://www.iraia.or.jp)

出展各社のサイトと双方向のリンクを張り、PRに努めました。



▼日本工業新聞 2月8日号



JARN 2001年12月25日号



—次回HVAC&R JAPAN (第33回冷凍・空調・暖房展)のご案内—

2004 ²3 ²6
TUE FRI



**JAPAN
HVAC&R 2004**
ヒーバックアンドアールジャパン
冷凍・空調・暖房展
HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.

会期：2004年2月3日(火)～2月6日(金)
会場：東京ビッグサイト西展示場(西1・2ホール)

主 催



社団法人

日本冷凍空調工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

TEL (03) 3432-1671 FAX (03) 3438-0308

Homepage: <http://www.jraia.or.jp>

— 展示会についてのお問い合わせ —

HVAC&R JAPAN事務局

〒102-8646 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館

TEL 03(3263)4126 FAX 03(3263)7537